

広島商船高等専門学校 産業振興交流会ニュースレター

No. 1
2009.06

設立のあいさつ

広島商船高等専門学校産業振興交流会会長 松浦 明治

広島商船高等専門学校は明治31年、大崎上島東野村を中心とした近隣23か町村の「組合立芸陽海員学校」として産声をあげ、明治34年に県立、昭和15年に国立へ移管され、昭和42年に5年間の一貫教育を行う高等教育機関として、大崎上島の地にしっかりと根付いております。

「人間性豊かで、国際的な視野を持ち、技術的、創造力のある人材の育成」を基本理念に、今日まで多くの有能かつ実践的な知識を持つ、優れた人材を輩出されてきました。

一方、「地域に愛され、地域に根ざした高等教育機関」をめざして、平成11年には地域交流・

共同研究センターを設置するなど、同校のもつ人的・物的資源を有効に活用し、企業との共同研究や地域活性化事業にいち早く取り組んでこられました。

このたびは、これをさらに発展させ、地域（産業）ニーズと技術シーズ（教育・研究）を合体させ新しい価値を創造するため、産業振興交流会を設立しました。

今後は、本会を中心に一層の産学官連携を推し進め、学校共々地域社会の発展に貢献する所存ですので、皆様方の絶大なるご支援を賜りたいと存じます。



設立総会報告

広島商船高等専門学校産業振興交流会の設立総会が、平成21年3月16日（月）広島商船高等専門学校視聴覚教室において盛大に開催されました。

総会には約80名が参加し、はじめに本会発起人代表の松浦造船株式会社社長松浦明治氏から開会挨拶、村上広島商船校長の挨拶及び中国経済産業局地域経済部次長藤岡幸男氏の来賓挨拶が行われ、続いて中島地域交流・共同研究センター長から設立の経過報告が行われました。議長選出の後、本会の会則、役員選出及び平成21年度事業計画（案）と予算（案）について審議され、承認が得られました。

総会終了後は、中国経済産業局竹廣智治氏による「地域発イノベーションの創出」と題して記念講演が行われ、続いて学生による「近接離島航路におけるフェリーの運行管理のあり方に関する研究」、「画像処理を使った侵入者検出」及び「水先人海難の現状と問題点」と題して3件の研究

成果発表が行われました。そして、会場を移動して設立記念交流会が行なわれました。

今回の設立総会を契機に、本交流会が地域産業界との連携・協力を更に深め、産業技術の振興と地域社会の発展に大きく貢献されることが期待されます。



設立のお礼

広島商船高等専門学校校長 村上 定瞭

広島商船高等専門学校産業振興交流会の会員及び関係者の皆様には、本校の教育研究活動に対し、平素よりご支援とご協力を賜り、誠に有り難く厚く御礼申し上げます。

さて、本校の念願であった地域社会及び産業界との交流会が平成21年3月に発足しました。特別会員には、地元・近隣の自治体など6団体、法人会員には地域の企業に加えて我が国を代表する企業まで53法人、個人会員には73名がご参加を頂きました。当初の予想より遙かに大きな規模となり、嬉しい反面、本校の責任の重

大さを感じています。

本交流会は、本校が地域の社会と産業界との連携を深め、21世紀を担う人材の育成を行うとともに、地域経済の振興に寄与することを目的し、様々な事業を計画しています。その一つとしてニュースレターを刊行することとなりました。本会活動の紹介を行うとともに、会員相互の理解を深めることを目的としています。ご高覧の上、ご意見など頂ければ幸いに存じます。



事業計画

当会は、地域イノベーション推進事業、産業振興事業、情報発信事業の3大事業を展開して参ります。それぞれの事業内容は次のとおりです。

I：地域イノベーション推進事業

- ① 地域サービス事業 公開講座・文化セミナー・出前講座等の一般市民・小中学生向けの講座です。
- ② 若手研究者助成事業 学生を含む若手研究者に対する研究助成制度です。
- ③ 地域連携研究成果発表会 教員や学生による研究成果(シーズ)発表会を開催します。
- ④ ニーズ・シーズ・マッチングセミナー シーズと産業界や地域のニーズをマッチングさせるためのセミナーを開催します。

II：産業振興事業

- ⑤ 技術相談会 産業界の抱える技術的課題に対する相談会を開催します。
- ⑥ 技術講演会 産業界や地域に参考になる講演会を開催します。
- ⑦ 雇用促進キャリアセミナー 地元就職を希望する学生やUターン希望の卒業生にキャリアセミナーを開催します。
- ⑧ 共同開発推進事業 共同研究・受託研究・助成金・補助金等の外部資金の受け入れを推進します。

III：情報発信事業

- ⑨ ニュースレター発刊 会員および学校の紹介レターを定期的に発刊します。
- ⑩ パンフレット発刊 会の紹介・案内パンフレットを発刊します。
- ⑪ ホームページ開設 会のホームページを開設し情報を発信します。

会員一覧

当会の会員種別は、自治体などの特別会員、民間企業・団体などの法人会員、および個人会員から構成されています。

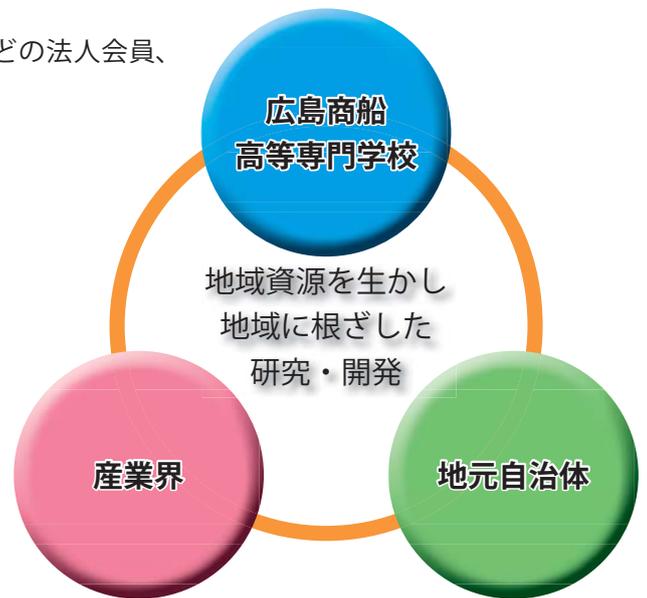
特別会員（6 団体）

大崎上島町
竹原市
東広島市
三原市
大崎上島町議会
竹原商工会議所

法人会員（53 法人）

株式会社アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッド呉工場
アキ事務機株式会社
大崎島金融懇談会
大崎汽船株式会社
大崎工業株式会社
岡本建設株式会社
有限会社上島事務用品
有限会社菅鉄工所
木江ターミナル(株)木江事業所
木江地区造船海運振興協議会
木江地区造船協同組合
株式会社共和産商
小池造船海運株式会社
コミュニティサポート株式会社
佐々木造船株式会社
三幸食品工業株式会社
山陽観光株式会社
山陽商船株式会社
株式会社山陽タクシー
有限会社シスコム
株式会社商船三井
株式会社新来島広島どっく
進徳海運株式会社
伸和産業株式会社
末田海運有限会社
有限会社すぎのや
聖朋海運株式会社

個人会員（75 名）



創建ホーム株式会社
タイム株式会社
竹原・波方間自動車航送船組合
株式会社竹本組
中国通運株式会社
中国電力株式会社大崎発電所
中電環境テクノス株式会社大崎事業所
中電プラント株式会社大崎事業所
中尾醸造株式会社
中野建設株式会社
中平電機工業株式会社
日徳汽船株式会社
日本物流学会中四国支部
日本マリタイム株式会社木江どっく
パナソニック環境エンジニアリング株式会社
株式会社日立物流
広島商船高等専門学校校友会
藤井酒造株式会社
双葉工機株式会社
船田産業株式会社
株式会社ホテル清風館
株式会社松浦造船所
有限会社鮎崎石油販売所
有限会社森本組
株式会社ヤサキ
リベラ株式会社

※平成 21 年 6 月 15 日現在の会員一覧です。

学校紹介

高い人間力と知識・技術を有し、工学、社会経済または船舶の専門家を育成する3つの学科があります。さらに、新しい先端技術について学ぶ専攻科があります。



本科

商船学科 (航海コース・機関コース)

外国航路を担う大型船（大型客船、貨物船等）の船員を養成します。さらに、航海コースは物流管理技術者の育成、機関コースはエネルギープラントに従事する技術者を育成します。

電子制御工学科

機械系、電気・電子系、制御系、情報系を中心として、「ものづくり」の実践的技術を基礎とした技術力や想像力を持った技術者を育成します。

流通情報工学科

最新のIT技術をビジネスに応用できる能力を習得し、企業経営や経済社会において生じるさまざまな問題を、IT技術や工学的な手法を用いて分析し、解決することのできる人材を育成します。

専攻科

産業システム工学専攻

近年の国際化や消費の多様化に対応すべく、市場の分析能力を持ち、製品の流通方法も組み込んだ製品開発技術を持つ現場思考的な技術者を育成します。

海事システム工学専攻

船舶の航行や海運の総合管理や、船舶機器やプラントの運用・維持を対象とした総合エネルギー管理技術など幅広い知識と技術を持った人材を育成します。



行事予定

日程	名称(場所)
6月20日、21日	第8回産学官連携推進会議(京都)
6月30日、7月1日	第2回中国地区高専テクノマーケット(鳥取)
7月17日	産業振興交流会雇用促進キャリアセミナー(広島商船)
7月31日	海事システム工学専攻特別研究発表会(広島商船)
8月6日、7日	第7回全国高専テクノフォーラム(高松)
9月下旬	産業振興交流会技術講演会(広島商船)
10月24日、25日	商船祭(広島商船)

各種のお問い合わせや技術相談は

産業振興交流会事務局(広島商船高等専門学校 総務課企画情報係)
〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野 4272-1
TEL 0846-67-3199 FAX 0846-67-3009
E-mail kikaku@hiroshima-cmt.ac.jp
ホームページ <http://www.hiroshima-cmt.ac.jp/shinko/index.html>

入会方法について

入会をご希望の方は、事務局までご連絡ください。申込書を送付させていただきます。